

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

|                |                   |    |                 |
|----------------|-------------------|----|-----------------|
| ○事業所名          | スポーツひろばプレイス高田馬場教室 |    |                 |
| ○保護者評価実施期間     | 2024年 11月 25日     |    | ～ 2024年 12月 20日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)            | 9名 | (回答者数) 3名       |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年 11月 25日     |    | ～ 2024年 12月 27日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)            | 8名 | (回答者数) 8名       |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 3日       |    |                 |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること       | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                      | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|--|--|
| 1 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている。            | 子どもたちの様子や、その日の出来事など記録を残し活動の内容に反映できるよう事前打ち合わせで確認を行っている。     | 過去の事例などを通してより良い記録となるよう打ち合わせの中に取り組みでいく。                 |
| 2 | 支援終了後には必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している。 | 支援終了後には打ち合わせを行い、その日の出来事、問題点、改善点などより良い療育内容となっていくよう共有を行っている。 | 子どもの成長や躰きに気が付くために職員の中でも他事業所の事例などをあげより良い療育内容となるようにしていく。 |
| 3 | 個別に運動プランを作成し療育を行っている。                            | 子どもたち一人ひとりに合わせた活動内容を行っている。                                 | ・取り組みの中で改善できるものを考え新しいものを提供できるように取り組む。                  |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                | 事業所として考えている課題の要因等   | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|---|---|---|
| 1 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っていただくための機会が少ない。 | 利用者の方の降所時には当日起こったことや、取り組んだ内容について振り返りを行っている。                       | 些細な気になること名でも相談ができるような声掛けや周知が行えるよう取り組んでいく。   |
| 2 | こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知できていない。    | LINE、メール、電話など様々な手段での申し入れに対応し、保護者の方からのご要望があった際には迅速に対応ができるよう体制を整える。 | 定期的な面談などこちらからの声掛けにより面談を行うことはあるが保護者の方からの申し出は少ない。<br>年度の変り目や進学の際にはより周知を行い保護者の方の意見をお聞きできる環境を整えていく。 |
| 3 | 父母の会などの活動支援や、保護者間での交流の機会が少ない。                             | ・保護者からの要望がない。<br>・日程や場所などの確保が難しい。                                 | 保護者様からの要望があった際には検討できる体制を整えておく。  |